中井町教育委員会だより第221号　（令和７年７月号）

わかくさ

7月

教育課　　☎８１－３９０６
生涯学習課　☎８１－３９０７
発　行　中井町教育委員会

中井町の学校の未来を語る児童・生徒のワークショップと学校行事の移り変わり

6月12日(木)に井ノ口小学校で「中井町の学校の未来を語る児童・生徒のワークショップ」が開催されました。5・6年生がグループに分かれてワークショップ（ワールドカフェ方式)で意見を出し合い、最後に町長の話を聞きました。

また、5月と6月には修学旅行、体育祭、林間学校、保育参観などの行事もありました。今回は、ワークショップ、修学旅行・体育祭の様子に焦点を当てて紹介します。

どうして、いま未来の学校について考えるの？　町長が参加したのはなぜ？

① 児童・生徒数が最も多かった年と現在とを比べてみよう

年	児童・生徒数	減少数	減少率
昭和60年（1985年）	1548人	1063人	約70%
令和７年　（2025年）	485人		

②中井町の学校の校舎は今何才？

中井中学校	52才
中村小学校	26才
井ノ口小学校	48才

昭和57年以降で、中井町の児童・生徒数は、最も多かったのが昭和60年で1548人。中学校が5クラスの時でした。それから徐々に減少し、令和7年(2025年)は485人。40年間で1063人、約70%減少したことになります。また、学校の校舎の寿命は50年と言われていますが、建てられてから②の年月がたっています。さらには、タブレットや新たな教科も取り入れられました。この先自分たちの学校はどんな学校になるとよいのでしょうか。未来の学校について話し合おうというのがテーマでした。

町長は、中井町総合教育会議の中で、ワークショップを開き、子どもたちがどんな学びをしたいのか、どんな学校で学びたいかということを学校単位で聞き、『なかい教育ビジョン』の参考にしたいと話されました。

「中井町の学校の『未来予想図』をつくって、戸村町長さんに伝えよう！」

総合司会：5年生　木内佳奈さん、6年生　カンジャシャイリンさん

ワークショップとは一方的に話を聞くセミナー形式とは違い、参加者が主体的に体験しながら学ぶグループ学習などのことです。課題解決に向けたアイディアを出し合ったりする場として活用されます。

ワークショップの展開

❶第1ラウンド
　未来の中井町の学校はどうなってほしいですか？
- 自分の考えを付箋に記入し、話し合い

❷第2ラウンド→席替え
　自分のグループで出た意見を紹介しましょう
- グループの司会は自席に残り、司会以外は別のグループへ
- 司会が自分のグループで出た意見について模造紙を使いながら紹介。移動してきたメンバーは、いいなと思ったものにシールを貼る

○第3ラウンド
　他のグループの意見を報告して大切なことを3つ決める

❸全体共有
　全体に紹介し質疑

❹町長からのフィードバック

第１ラウンドで、子どもたちと町長が楽しく語らいをしている様子

第1回目のワークショップは、一人ひとりが自由に未来の学校について付箋に書きました。校内にお店やエスカレーターがある学校、休み時間が 1 時間ある学校、宿泊や修学旅行で海外に行ける学校など様々な楽しい学校を考えました。AI にかかわる内容もありました。自宅からオンラインでつながる授業や外国の学校とのふれあい、中央公園のハートなどの魅力の発信や小中高合体について、男子トイレを個室にしてほしいという願いを書いている子もいました。設備だけでなくいつまでも楽しい学校のままでいたいという心の面にふれる子もいました。

最後に町長から、子どもたちが一生懸命に取り組み、考えている様子をほめていただいた後、町長に伝えたいことを振り返り用紙に書き、終了となりました。

修学旅行がバスになったのはなぜ？

小学校の修学旅行は、5月26日～27日の1泊2日で行われました。行先は昔も今も変わらぬ日光です。でも、大きく変わったことがあります。かつては小学校から二宮駅まではバスで行き、そこからは、専用列車で日光まで向かいました。現在はバスで日光まで行くようになりました。主な理由は次の 3 点です。

① 圏央道ができ、時間的な余裕が生まれ、ゆっくり見学できるようになった
② 荷物を持たなくてもよくなり、乗り換えも必要がなくなった
③ バスの性能が向上し、空気の循環もよく、快適な旅となった

2004 年(平成 16)日光修学旅行

2025 年(令和 7)日光修学旅行

体育祭が半日になったのはなぜ？

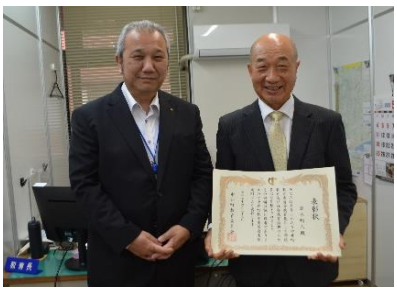
1977 年(昭和 52)

中学校の体育祭が、5月 22 日(木)に行われました。近隣の中学校でも、平日の半日で行われることが多くなりました。授業時間数が増えたため、行事の時間数を減らしたことが大きな理由ですが、様々な工夫がされています。

① 生徒が種目を考えたりすることを中心に、種目数を精選した
② 来賓の言葉などをなくし、セレモニーを簡略化した
③ 万国旗は、新しい国が多くなってきたことや働き方改革という視点からつけないことにした

2025 年（令和 7）

岩本明人氏、多年にわたる教育長としての業績に対して表彰される



岩本明人氏は、3月 31 日をもって中井町教育委員会教育長を退職されました。岩本氏は、10年6か月の間、教育長として学校教育及び社会教育振興のため、多大な貢献をされました。その功績をたたえ、中井町教育委員会から表彰状が、神奈川県町村教育長会からは感謝状が贈られました。

information

7月　定例教育委員会

日時 7 月 23 日(水)
13 時 30 分～(予定)
場所 農村環境改善 C
※どなたでも傍聴できます。
教育課☎ 81-3906